

第1回佐世保市子ども・子育て会議 保育所等施設整備計画策定分科会 議事録（要約版）

日時：令和2年6月29日（月）19時～21時

場所：佐世保市中央保健福祉センター

（すこやかプラザ） 6階・研修室1

議事（1）分科会長・副分科会長の選出 （2）保育所等施設整備計画策定分科会の概要について	
質問・意見等	事務局回答・今後の方針など
<ul style="list-style-type: none"> 令和2年4月の市内の園児数を教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> 1～3号認定子どもの合計で市民は8,598人です。この数には新制度未移行幼稚園を利用する子どもは含まれていません。
議事（3）令和3年度施設整備事業者選定基準（案）について	
質問・意見等	事務局回答・今後の方針など
<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園施設は、大規模建築物のように耐震診断が義務付けられていますか。また、義務付けられる場合、大きさ等の要件はありますか。 施設整備事業者選定基準の項目に「保育定員の増員」とありますが、年々子どもの数が減っている中で、現場として増員は難しいと感じます。 施設整備事業者を選定する際の特别的要素として、これまでにあった例を教えてください。 耐震費用も出せないというのは重大な問題。子どもの安全のため、財政的に脆弱な施設に支援するという考え方もあるのではないですか。 耐震性のほか、雨漏りや外壁のひび割れ、塗装の剥離などが老朽化の目安に挙げられます。 	<ul style="list-style-type: none"> 市では市内全保育所の耐震診断結果を把握しており、耐震の確認ができていない施設は1施設を残して今年度までに全て改修が完了する予定です。一方、幼稚園（幼稚園型認定こども園）については耐震の状況を把握できておりません。 前年度に待機児童が発生した地域において、定員増を計画する施設に加点することとしています。加点要素については、保育の量の見込みや待機児童対策とのバランスを勘案しながら検討したいと思います。 平成26年度までは、延長保育や障がい児保育等の特別保育を実施する施設に加点していましたが、子ども・子育て支援新制度の開始以降は、認定こども園との均衡を図るため見直しています。 選定基準を設ける際には、財務の健全性だけでなく、子どもの安全に対する支援という視点も重要と考えます。 老朽化の度合いを選定基準にどう反映させていくか、意見を参考にしながら検討を進

<ul style="list-style-type: none"> ・ 空調等の設備は建物より寿命が短いため、同じく老朽度の目安としてはどうでしょうか。 ・ 外構工事は補助対象外との説明だったが、古いブロック塀は倒壊の危険があるので、調査対象とすべきではないですか。 ・ 保育所等施設整備に係る昨年度までの市の年間予算は、一般財源で約5千万円との説明でしたが、この額は保育所等整備交付金と認定こども園施設整備交付金の合計でしょうか。 	<p>めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市で調査した結果、保育所、認定こども園等は未就学児施設ということもあり、空調設備はほぼ整備されておりました。 ・ ブロック塀の設置状況について全施設を対象に調査を行っています。なお、ブロック塀の改修は防犯対策事業として補助対象となっています。 ・ 合計で約5千万円程度です。
--	---

議事（４）今後の保育所等施設整備計画策定における課題について

質問・意見等	事務局回答・今後の方針など
<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設によって抱える課題も様々なので、本体建物を優先するなどの補助対象を限定するやり方は、難しいのではないですか。 補助の上限額を設けるとしても、状況によってはいいのかもしれませんが、改築などの際は、それだけでは費用が足りないのではないかと思います。 ・ お金の問題で改修できない施設もあるはずなので、財務の健全性を見るだけでなく、そういった施設には一定の支援を行うべきではないかと思えます。仮に倒壊したとなると、新たに待機児童が発生する恐れもあります。 ・ 施設の財務状況は、監査結果を見れば市でも確認できるのではないのでしょうか。 ・ 市の財源が限られている以上、市以外が管轄 	<p>事務局回答・今後の方針など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所については指導監査を実施していますが、幼稚園は長崎県の管轄のため、決算書等が入手できていません。 今後は、翌年度に整備を希望される施設に対し、財務状況を確認できる資料の提出を求めることも含めて検討します。 ・ 今後も、幅広く情報収集等に努めたいと考

<p>する補助金についても、市で情報を収集した上で、施設に対し周知を行うのも有効ではないですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 住んでいる地域の保育所に預けたいのか、働いている地域に預けたいのか、どちらの親が多いでしょうか。 7割の親が自宅近くの施設を希望しているのなら、事業者選定の際はこうした傾向を重視すべきと考えます。市内のどの地域に力点を置くかの判断は大事なので、状況が分かる資料もいただきたいです。 防災面ですが、斜面地や造成地等といった立地の良し悪しはあるものの、選定の際にどこまで考慮するかは、慎重になるべきと思います。 	<p>えています。</p> <ul style="list-style-type: none"> させぼっ子未来プランを策定した際のアンケート調査では、約7割が自宅近くの施設を希望すると回答しました。 地域ごとの移動動向については実態把握が難しい部分ですが、庁内で都市マスタープランの見直しに着手したところなので、利用可能なデータについては資料提供に努めたいと考えます。
--	---

議事（5）その他

質問・意見等	事務局回答・今後の方針
<ul style="list-style-type: none"> 特になし 	